

施設長 各位

障害者センター長 各位

東京都障害者通所活動施設職員研修会

代表 金澤 正義(公印省略)

2026年度 都通研第2回研修会

『現場の葛藤に寄り添う「意思決定支援」実践講座』

～「よかれと思つての支援」から「本人らしい意思決定に基づく支援」への転換へ～

梅雨の気配が近づき、紫陽花の花が日ごとに色鮮やかさを増す頃となりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。下記の通り、2026 年度第 2 回研修会のご案内を申し上げます。

今年は障害者権利条約が国連で採択されてから 20 年となる節目の年です。障害者権利条約の批准国には、当事者の最善の利益に基づく代理代行決定から、本人の意思、選好及び価値観を重視した「支援付き意思決定」への転換が求められています。批准国の一つである我が国にも、障害の有無にかかわらず、誰もが自らの人生や生活に関する「Choice and Control(選択と主導権)」を保持する人権を保障していく責務が課されているといえます。

このことは、言葉の上では至極当然のこととして、我々の耳に馴染むのではないのでしょうか。国も社会の在り方として、その状況を目指さなければならないとされています。ただし、この至極当然に聞こえる状況は、我々が実際に生活する社会の中でどれほど実現されているのでしょうか。実際には効率や安全を優先するあまり、利用者の小さな意思を「管理」や「保護」の名のもとに奪ってしまっていないのでしょうか。今、「守るための管理(代理代行決定)」から、本人の意思や価値観を最優先にする「支援付き意思決定」へと、我々支援者は切り替えていく必要があります。

ひと言で「意思決定支援」と言っても、その意味するところは非常に広範囲であり、時には捉えどころがなく感じられ、支援者は自分がどのようにしたら障害のある方の意思決定支援を行うことができるか等、迷ってしまうこともあるかと思えます。「本人のためを思って選択したけれど、本当にこれでよかったのだろうか」、あるいは「安全面のリスクやご家族の意向と、本人のやりたいことが衝突して進まない」など、障害福祉の現場で、このような「正解のないジレンマ」に日々悩み、葛藤されている支援者も少なくないのではないのでしょうか。

今回の研修では、そもそも「意思決定支援」とはどういうことかについて学び、更には、実際の状況に即した演習を通して、理想論だけではない、明日から現場で活かせる方法について学ぶ機会としたいと考えます。最終的に、自分たちなりに考える意思決定支援とはどのようなものかについてまとめられるようになることを目指します。

業務のヒントが見つかる貴重な機会となりますので、ぜひ皆様のご参加をお待ちしております。

【講師紹介】

延原 稚枝(のぶはら わかえ) 氏

博士[障害科学]、社会福祉士、介護福祉士

所属：(一社)日本意思決定支援ネットワーク理事

駒澤大学文学部社会学科社会福祉学専攻 講師

講師紹介文

幼児期から高齢期まで、幅広い年齢のさまざまな障害がある方々の生活支援を経験(入所施設での生活・作業支援、居宅介護、児童発達支援他)。実践現場の経験を踏まえながら、障害がある人たちの生活場面における人権擁護について考えることをライフワークとしています。

現在は、知的障害のある人の権利擁護に関連して、子育てやセクシュアリティに関わる事項、意思決定支援等の実践・研究を行っています。活動の詳細は以下から確認できます。

https://researchmap.jp/Wakae_NOBUHARA

1. 主催：東京都障害者通所活動施設職員研修会(都通研)
2. 日時：2026年7月15日(水) 9:50～16:30
3. 会場：国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 402 研修室
4. タイムテーブル
 - 9:00 受付開始
 - 9:50 開会挨拶(都通研代表)
 - 10:00 基調講演
『意思決定支援の基本的な考え方や態度』
 - 12:00 昼休憩
 - 13:00 講義
『リスクのとらえなおし研修～リスクのとらえなおしとは～』
 - 13:50 演習①
 - 14:20 休憩
 - 14:30 演習②③
 - 16:00 研修のまとめ
 - 16:15 事務連絡(アンケート、第3回研修案内)
 - 16:30 閉会

5. 参加定員・申し込み方法

★定員 80名

★申し込み方法

都通研ホームページからお申し込みください。（「都通研」で検索）

申込締切:2026年7月10日(金)

(期限内でも定員に達した場合は締め切らせていただきますのでご了承ください)

都通研ホームページ



6. 参加費について

受付完了後、事務局よりメールを送信しますので、内容をご確認いただき下記口座へお振込みください。

入金期限 7月14日(火)

金融機関名：三菱UFJ銀行 国分寺駅前支店

口座番号：普通0050796

口座名義：東京都障害者通所活動施設職員研修会 代表 金澤正義

金額：都通研 会員 3,000円

非会員 5,000円

ご家族 3,000円

※恐れ入りますが、振込手数料は振込人にてご負担くださるようお願いいたします。

7. お問い合わせ

東京都障害者通所活動施設職員研修会(都通研) 事務局

住所:〒185-0021 国分寺市南町 2-11-14 トミービル 3F

電話:042-300-1366 (※電話受付時間 平日 10:00~12:00/13:00~17:00)

FAX:042-300-1367

Email:ttken@tshien.jp

【お願い】

①ご入金を確認するため、参加費をお振込みの際は『受付番号』と『参加者氏名』(複数名合算の場合は事業所名)でお手続きくださるようお願いいたします。法人のご名義など個別対応ができない場合は、お手数ですが事務局まで『振込人名義』と『着金予定日』をお知らせください。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

②前日及び当日のキャンセルは、ご返金いたしかねますのでご了承ください。

③当日、参加者による講義の録音及び録画、写真撮影はお断りさせていただいております。

④講義レジュメについて 今回の研修資料類はPDFデータ形式での事前配布とし、開催日の3日前までに連絡用メールアドレス宛にお送りします。お手数ですが、ご自身で印刷等ご用意いただき当日お持ちください。

資料が届かない場合は、事務局にお問い合わせください。

以上